

ネイティブラットソルビトールデヒドロゲナーゼ

Cat. No. NATE-0667

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ソルビトール脱水素酵素（またはSDH）は、細胞質内の酵素です。ヒトでは、このタンパク質はSORD遺伝子によってコードされています。ソルビトール脱水素酵素は、炭水化物代謝においてソルビトール（グルコースの糖アルコール形態）をフルクトースに換する酵素です。アルドース還元酵素と共に、ATPを使用せずにグルコースからフルクトースを生成する方法を提供します。ソルビトール脱水素酵素はNAD⁺を補因子として使用し、その反応はソルビトール + NAD⁺ → フルクトース + NADH + H⁺です。亜鉛イオンも触媒反応に関与しています。最も頻繁に使用される臓器には肝臓と精嚢が含まれ、細菌からヒトまであらゆる生物に存在します。二次的な用途は、食事中的ソルビトールの代謝ですが、ソルビトールはその関連化合物であるグルコースやフルクトースと比べて腸内での吸収が良くないことが知られており、通常は食事に非常に少量しか見られません（人工甘味料として使用される場合を除く）。

別名 ソルビトール脱水素酵素; SDH; EC 1.1.1.14; 9028-21-1; L-イジトール 2-脱水素酵素; ポリオール脱水素酵素; ソルビトール脱水素酵素; L-イジトール:NAD⁺ 5-酸化還元酵素; L-イジトール（ソルビトール）脱水素酵素; グルシトール脱水素酵素; L-イジトール:NAD⁺ 酸化還元酵素; NAD⁺-依存性ソルビトール脱水素酵素; NAD⁺-ソルビトール脱水素酵素

製品情報

種	ラット
由来	ラット肝臓
形態	凍結乾燥された
EC番号	EC 1.1.1.14
CAS登録番号	9028-21-1
純度	浄化された
活性	U/mgで報告されています
混入物	ALP、アルギナーゼ、gGT、ALT/GPT、AST/GOT、GST: 報告のみ（カスタマイズ可能）
代謝経路	フルクトースとマンノースの代謝、特定の生物に特有のバイオシステム; グルクロン酸経路（ウロン酸経路）、特定の生物に特有のバイオシステム; ペントースとグルクロン酸の相互換、保存されたバイオシステム
機能	L-イジトール 2-デヒドロゲナーゼ活性; NAD結合; 同一タンパク質結合
単位定義	1単位は、37°CおよびpH 7.6で、1分あたり1マイクロモルのD-フルクトースとNADHをD-ソルビトールとNADに換する反応を触媒します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C